

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

ニフレル×大阪芸術大学 包括連携協定を締結 学びのコミュニケーションプログラムを共同開発します 第一弾「生きもののおくち博士ワークショップ」を開催

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」と、大阪芸術大学(大阪府南河内郡)は、2022年10月17日付けで3年間の包括連携協定を締結しました。今後、多様な感性にふれて感じ合う「学びのコミュニケーションプログラム」の開発を行ってまいります。

この包括連携協定は、大人から子供まで多世代が楽しめる教育的な価値をもつワークショップにより、創造的な「学び」を実践し、新しい「学び」の循環を創り出すことを目的に締結しました。大阪芸術大学の学生の創造力とアイデア、ニフレルにおける生きものをテーマに多様性を「学ぶ」プログラムの開発力が連携して、感性にふれて感じ合うワークショップを共同開発いたします。

第一弾は2022年11月19日(土)、20日(日)に「生きもののおくち博士ワークショップ」を開催いたします。

【「生きもののおくち博士ワークショップ」概要】

生きものたちの、いろんな「おくちのカタチの不思議」から、生きものへの興味と理解へつなげるワークショップです。大阪芸術大学の学生とペアを組み、ワークシートに記された『おくちの持ち主の生きもの』をニフレルで探します。おくちの持ち主を見つけたら、じっくり観察し、その形になった理由やその生きものの生態を、学生と一緒に考えます。

【開催日】2022年11月19日(土)、20日(日)

【時間】①10:00～11:30、②13:00～14:30

【対象】小学生 ※18歳以上の保護者同伴が必要。

未就学児のご兄弟は同伴可能

【人数】各回4組(1組につき保護者1名と参加者2名まで)

【参加費】無料(別途入館料必要)

【応募方法】ニフレル公式Webサイトにてご応募



【学生のコメント】

参加者にワクワクしながら楽しんでいただき、生きものへの興味と理解へとつなげることを目的にニフレルのキュレーターとともに開発しました。普段はじっくり見ないおくちから生きものの個性を見つけたり、自分なりに考えたり、参加者同士で考えを聞いたり、キュレーターさんと一緒に考えたりと、おくちのカタチの不思議から、生きもの多様性にふれて学んでいただける要素がいっぱいのワークショップとなっております。

【本件に関する報道関係のお問い合わせ先】

・NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前
TEL: 06-6876-2204 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp

・大阪芸術大学 PR事務局(アンティル内) 担当:倉澤、赤崎、高橋、川井田
tel: 03-5572-7375 MAIL daigeidai@vectorinc.co.jp



《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名 称	NIFREL（ニフレル）（館長：小畑 洋）
運 営 会 社	株式会社海遊館（本社：大阪市港区、社長：村井 弘幸）
所 在 地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営 業 時 間	平日 10：00～18：00 土日祝 9：30～19：00 （最終入館は閉館の1時間前まで）
休 館 日	年中無休。※年に1回設備点検のための臨時休館日あり
施 設 内 容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる（生きもの約150種・約2000点）】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」（200㎡・112席）、ミュージアムショップ（NIFREL×NIFREL）
入 館 料 金	大人（16歳以上）・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児（3歳以上）600円
交 通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐 車 場	約4,100台（EXPOCITY全体用駐車場）
構 造 規 模	S造（一部SRC造、RC造）3階建
建 築 面 積	約3,500㎡（約1,060坪）
延 床 面 積	約7,200㎡（約2,180坪）

※ 公式ホームページ	https://www.nifrel.jp
※ ツイッター	https://twitter.com/nifrel_official
※ Facebook	https://www.facebook.com/nifrel.jp
※ インスタグラム	https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL